

廃棄物対策審議会議事録

会議名	令和4年度第1回流山市廃棄物対策審議会
日時	令和4年7月14日(木) 13時30分～15時30分
場所	クリーンセンター リサイクルプラザ・プラザ館2階 研修室1・2
出席委員	稲葉委員、高橋委員、小野委員、小西委員、佐藤委員、中村委員、羽田野委員、恵良委員、須賀委員、鈴木委員、山下委員、飯野委員、橋本委員
欠席委員	なし
会長	稲葉委員
事務局	大島環境部長、伊原環境部次長兼環境政策課長、石田副所長、平野副所長、富樫副所長兼管理計画係長、千葉収集・リサイクル係長、小山内管理計画係主任主事、加瀬管理計画係主事、片浦会計年度任用職員
傍聴人	2名
議題	1 指定ごみ袋導入後の経過等について 2 その他
配付資料	・令和4年度「第1回流山市廃棄物対策審議会」次第 ・席次表 ・資料1 指定ごみ袋導入後の経過等について
議事要旨	別紙のとおり

議事要旨

	<ul style="list-style-type: none"> ・開会（13時30分） ・議題 <ol style="list-style-type: none"> 1 指定ごみ袋導入後の経過等について 2 その他 ・閉会（15時30分）
平野副所長	<p>定刻となりましたので、令和4年度「第1回流山市廃棄物対策審議会」を開会します。</p> <p>司会進行を務めさせていただきます、クリーンセンター副所長の平野と申します。</p> <p>本日は傍聴される方がおられますので、傍聴に当たっての注意事項を申し上げます。まず、傍聴される方は「流山市審議会等の委員の選任及び会議の公開等に関する指針第10条」に基づき、発言等はできませんので、静粛に傍聴してください。また、撮影や録音等もできませんのでご注意ください。これに従わない場合には退席をお願いする場合がありますので、よろしく申し上げます。</p> <p>それでは、会議に先立ち、稲葉会長からご挨拶をお願いいたします。</p>
稲葉会長	～挨拶～
平野副所長	<p>ありがとうございました。</p> <p>次に、本日の資料について確認させていただきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次第及び配付資料一覧 ・席次表 ・資料1 指定ごみ袋導入後の経過等について <p>以上、不足はございませんでしょうか。</p> <p>それでは、ここからの進行は稲葉会長をお願いいたします。</p> <p>よろしく申し上げます。</p>
稲葉会長	<p>本日の出席委員は13名です。</p> <p>したがって、「流山市廃棄物の減量及び適正処理等に関する規則」第4条第2項の規定に基づき、定足数に達しておりますので、会議が成立していることをご報告申し上げます。</p> <p>それでは議事に入ります。</p> <p>議題1「指定ごみ袋導入後の経過等について」、事務局から説明をお願いします。</p>
千葉係長	～資料1「指定ごみ袋導入後の経過等について」説明～
稲葉会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>ただいまの説明について、何かご意見等ございますでしょうか。</p>
小西委員	<p>電話による問合せが980件あったとのことですが、想定していたものより多いですか、それとも少ないですか。</p>

	<p>指定ごみ袋の導入において、パブコメや説明会、広報ながれやまによる広報、ポスティングと様々な周知を行ってきていますが、なんらかの都合により、それらが伝わっていない方がいると思います。その点についてはどうお考えですか。</p>
石田副所長	<p>980件という数値だけを見ると多いように見えますが、クリーンセンターは、電話による問合せが大変多く、普段よりやや多いくらいの件数であると思います。</p> <p>周知については、資料にあるとおり様々な方法で行いました。特に高齢者はインターネット等情報媒体が少なく新聞もとっていない方向けにポスティングによる周知を行いました。</p>
稲葉会長	<p>同じような質問ですが、いろいろな媒体で周知をしていると思いますが、周知率や若い方はYoutubeで知った、というような情報の統計はありますか。</p>
石田副所長	<p>これらについては、調査を行っておりませんが、スマートフォンアプリ「さんあ〜る」のトピックスに指定ごみ袋の内容を掲載していますので、それで知った若い方は多いのではないかと思います。</p>
稲葉会長	<p>年齢別、媒体別周知率のような統計があると効果的な周知ができると思いますので、検討ください。</p>
鈴木委員	<p>他市からのごみが集積所に出され、困ったその矢先に指定ごみ袋の導入があり、集積所の場所を移動したのがありますが、他市のごみが減ったメリットがありました。</p> <p>以前の廃棄物対策審議会で、流山市指定ごみ袋の仕様を審議した際、柏市のような色付きのものの導入について案がありましたが、コストの関係上実現できなかったため、黒と緑色の文字表示になりましたが、色付きの袋の方が高齢者にとっても判別しやすく、私の自治会内でも袋を間違えることがあったため、再度、色付の指定ごみ袋の導入について検討をしていただきたいです。</p> <p>資料1について、前年度と比較した排出量における減少量について、4月より5月の減少量が少ないため、指定ごみ袋導入における駆け込み需要により、3月に通常より多く排出されたため、指定ごみ袋の効果によるものではないと思いますが、それについてはどう思いますか。</p>
千葉係長	<p>色付きの袋の導入については、御意見として承り、今後、検討して参ります。</p> <p>鈴木委員のおっしゃるとおり、4月より5月の減少率が緩やかとなっております。5月の特徴として容器包装プラスチック類は前年同月と比較し上昇しております。容器包装プラスチック類として収集されたものは、選別しリサイクルを行っています。上昇したということは、適正に分別し排出されていることがうかがえます。</p> <p>この2か月だけの数値なので、今後も検証を継続して参ります。</p>
羽田野委員	<p>審議会で答申し、実現したことはよかったですと思います。パブリックコメント、説明会等を通して、市民の関心度が高いことが分かりました。しかし、指定ごみ袋導入の趣旨が理解されていないのではないかと思います。今後も継続して検証すると思いますが、数値を見ても指定ごみ袋によってごみの排出量が減少したようには見えません。今後の審議会で継続的に状況の報告をお願いしたいと思います。</p> <p>指定ごみ袋に移行する旨の周知は努力して実施したと思いますが、指定ごみ</p>

	<p>袋を導入する趣旨の説明が足りないと思います。趣旨の説明を十分に行っていれば、分別や袋の移行もより円滑に行えたのではないかと思います。</p> <p>パブリックコメント 439 件はすごいことだと思います。この意見に対して何件を反映させることができたのでしょうか。</p> <p>時間をかけて導入に至りましたが、それらの期間内の審議会においてパブリックコメントの意見等を報告した方が良い議論ができたと思いますが、それについて意見を伺いたいと思います。</p> <p>指定ごみ袋のリットルの表記を変更するとのことですが、袋そのものを変更した方が良いのではないのでしょうか。また、指定ごみ袋が使っているごみ箱に合わないのですが、サイズの再考はありますか。</p>
金子所長	<p>指定ごみ袋の効果については、今後も継続して検証し、今後の審議会等で報告します。</p> <p>周知方法の中で、目的が伝わっていないことについては、広報等によりできる限りの方法で周知させていただきましたが、その点は反省の一つです。</p> <p>袋のサイズ等については、今後検討したいと思います。</p> <p>パブリックコメントの意見については、できる限り反映させたいと思っておりました。反対意見もあるなか、市の施策として導入に動きました。</p>
大島部長	<p>パブリックコメントを実施する前に、審議会で答申をいただく必要がありました。パブリックコメントの市民からの意見を審議した上でもう一度答申、ということとはできない点についてご理解ください。ただし、御指摘のあったように、パブリックコメントの結果報告を審議会で行う余地はあったと思います。</p>
石田副所長	<p>パブリックコメントの中で、高齢者等おむつを使用する家庭の負担が大きいというご意見がありましたが、その後、市では三歳未満の乳幼児や介護等でおむつを使用している世帯に対し、指定ごみ袋の補助を行っています。</p>
中村委員	<p>高齢者の方のごみの出し方に不備があり、取り残されることがしばしばあります。このことから、私の地区では出したごみ袋に名前を記入し、残った場合に自ら対処していただいております。このようなことから、ごみの出し方等について市から寄り添った説明等を行っていただきたいと思います。</p>
千葉係長	<p>7月の自治会回覧において、ごみ出前講座の利用についてご案内しております。そちらのご利用についてご検討ください。</p> <p>また、周知用のチラシもお渡しすることもできますので、併せてご検討ください。</p>
石田副所長	<p>市では高齢者のごみ出し支援を実施しています。申請してすぐに利用することはできませんが、ご近所の方で認知症等を患っており、ごみ出しが難しい場合は、そちらの利用を検討していただければと思います。</p>
大島部長	<p>様々な御意見ありがとうございます。</p> <p>私には 91 歳の母がいますが、分別ができないためごみが集積所に残されてしまうことがあり、高齢のため説明をしても理解してもらうのが難しい状況で</p>

	<p>す。</p> <p>ごみ出し支援を受けるには面接や要介護認定などの条件があります。そのため、ごみ出し支援事業の対象にならない方へのサポートについて、今後検討して参ります。</p>
飯野委員	<p>ごみ排出量の増減を検証していくのは大事だと思います。</p> <p>数値を挙げたところで、どうして減ったのか、増えたのか、それらが問題になってくると思います。</p> <p>ごみ袋を購入するのにお金がかかるため、少しでもごみを減らしていこうという気持ちがあると思います。また、各家庭におけるごみの減量方法について、市民の声を聞いて良い事例などを周知していくことが大事ではないかと思います。</p> <p>勉強不足で申し訳ございませんが、指定ごみ袋には利益を乗せているのでしょうか。</p>
石田副所長	<p>先ほど千葉から申し上げたごみ出前講座にて、市民の方から様々なご意見をいただいております。今後、これ以外にも市民参加型で意見を伺えるような機会を設けることについて検討いたします。</p> <p>指定ごみ袋に利益は乗せておりません。</p>
大島部長	<p>ごみ減量の事例を集めることについてですが、広報やHPでごみ減量の事例を共有できるようにしたいと考えております。</p>
金子所長	<p>平成22年度で一旦終了したコンポストの補助を今年度から再開しました。補助を受けた方にアンケート調査を実施し、ごみがどのくらい減ったのか調査を行っているところです。データが揃った段階で広報等にて周知したいと考えております。</p>
稲葉会長	<p>羽田野委員から意見のありました、袋の標記を変更するのではなく、袋そのものを標記のサイズに合わせて変更することについては検討いただくということでしたが、業者としても標記通りのサイズにするのは難しいという事情や従来から販売されている他の45リットルサイズの袋についても実際に水を入れると合わないということも伺ったことがあります。</p>
金子所長	<p>表記等については、検討いたします。</p>
高橋委員	<p>私は自治会で廃棄物減量等推進員を担当させていただいておまして、指定ごみ袋の導入に伴い、市民の皆様が協力していただけるか心配だったのですが、自分の出している集積所の近くでは、2・3月頃で出している袋の内、数個しか指定袋がありませんでした。移行期間だったのもありますが、100個の内5・6個くらいしか使われてなかったので、このままで大丈夫なのか心配だったのですが、4月1日になってからは見違えるように指定ごみ袋への転換が進みました。4月中は何個か警告シールが貼られ回収されなかったのがありますが、最近はほとんどなくなりました。市の方々の周知の努力が報われたのだと思います。</p> <p>羽田野委員から指摘があったように、指定ごみ袋導入の目的について説明がやや不足していたのかと思います。それがパブリックコメント439件という数字に表れていたのではないかと思います。これだけの意見があったというこ</p>

	<p>とは、関心が高いということですので、これに真摯に対応していただきたいと思います。また、指定ごみ袋導入は手段のひとつであって、本筋は人口が増えてもごみが増えないまち、これが大前提だと思うので、達成できるか否かは別として、この前提を基に導入したということを説明会等でしていたら、もう少し効果は出るのではないかと思います。</p> <p>私の住む地域は、柏市との境に位置しており38か所の集積所があります。柏市が悪いわけではありませんが、通勤途中の柏市民がごみを捨てていくことがあります。そこで要望事項として挙げますが、クリーンセンターの職員が集積所を巡回して指導を行っていますが、市境に位置している地域の集積所について、より注意して指導を行っていただきたいと思います。</p>
金子所長	<p>指定袋導入の目的の一つとして、市外のごみの流入を抑止することがあります。以前は袋の指定がなかったため、通りがかりの市外の方がごみを捨てることができてしまいましたが、袋を指定した現在ではそれを防ぐことができると考えています。</p> <p>3月31日までのクリーンセンターに搬入されるごみを見ると、あまり指定ごみ袋は使われておりませんでした。4月1日の完全導入から5月1日頃の期間において、市内の全ての集積所の巡回を行いました。未だに市境の集積所に市外のごみが排出されることがたまにあります。ただし、先ほど説明にもありました、周知シールの使用枚数が約24,000枚(4月1週目)から2,400枚(5月4週目)まで減っています。最新の6月分が手元にないため、お答えできませんが、減っているのは確かです。また、4月中に980件あった電話の問合せも、現在は減ってきています。市民の方々の御協力によるものだと感じています。</p> <p>今後も指定ごみ袋の導入の目的をより丁寧に説明し、ごみの減量・リサイクル率の向上を達成できるようにしたいと思います。</p>
羽田野委員	<p>指定ごみ袋導入により、コンビニなどのレジ袋をごみ袋として使用できなくなったため、微々たる量ではありますが、袋そのものにも重さがあるため、ごみの量が増えると思うのですが、その点についてはどうですか。</p>
金子所長	<p>従来使用していた透明または半透明の袋が、単に指定ごみ袋に置き換わるため、ごみの総量は増えていないと考えています。また、従来の袋は全く使用できないということではなく、不燃ごみなどで使用することができます。</p>
羽田野委員	<p>重さレベルは少ないけれど、従来はコンビニやスーパーでごみを出すようなレジ袋を使用してごみを出していたのを指定袋に変更したことで、やはり増えると思うのですが。</p> <p>指定ごみ袋導入による指定袋ごみは増えるのではないのでしょうか。</p> <p>また、各家庭から出る指定ごみ袋の量はどのくらい想定していますか。</p>
大島部長	<p>レジ袋有料化により、レジ袋を購入せずにマイバッグを使用することを想定しています。このため、従来であればコンビニやスーパーなどで購入したレジ袋をそのままごみ袋として使用していたものを、指定ごみ袋を購入することに置き換えて制度設計しているため、指定ごみ袋分が増えることは想定しておりません。</p>
石田副所長	<p>指定ごみ袋の使用量についてですが、4人家族世帯で内1人が乳児の場合で、月間のごみ排出量を400リットルと想定しました。これは、近隣市の算出事例</p>

	<p>を参考にしました。</p> <p>これに基づき、指定ごみ袋の使用枚数を算出すると、45リットルで月9枚、30リットルで月14枚となります。</p>
鈴木委員	<p>ビニール袋を減らすという観点ですと、柏市ではペットボトルの回収にネットを使用していますよね。</p> <p>それを流山市も導入してみてもと思うのですがいかがでしょうか。</p>
金子所長	<p>収集体制の変更等が必要となりますが、ネットの使用は利便性が高い面もあります。検討いたします。</p>
稲葉会長	<p>他にご意見はありますか。</p> <p>ないようでしたら、次の議題に移りたいと思います。</p> <p>それでは、議題（2）その他について、事務局からお願いします。</p>
平野副所長 （司会）	<p>審議会の次回の開催については未定ですが、日程が確定次第、開催通知を送付させていただきます。</p> <p>また、議題につきましても日程通知と併せて送付いたしますので、よろしくお願いいたします。</p>
稲葉会長	<p>ありがとうございます。</p> <p>委員の皆様から、何かございますか。</p>
小西委員	<p>廃棄物というのは、非常に範囲が広いと思います。当市でも、環境審議会や、上下水道事業運営審議会、防災会議などがありますが、それらの他の審議会の中であった参考となるような情報を紹介していただけただけなら嬉しいのですが、合同で開催するようなことはあるのでしょうか。</p>
金子所長	<p>市のホームページに他の審議会の議事録が公開されていますので、そちらを御参照ください。</p> <p>また、当市では審議会を合同で開催していないのが現状で、今後もその予定はありません。</p>
鈴木委員	<p>先日、千代田区長がパッカー車に乗ってごみの収集を行っていたのをテレビで観たのですが、井崎市長も現場に出て実施してみたほうが良いと思うのですが、審議会からこのような意見があったことを部長から市長へお伝え願えますか。</p>
大島部長	<p>ご意見預らせていただきます。市長と話す機会があれば、お伝えいたします。</p>
稲葉会長	<p>他にご意見はありますか。</p> <p>ないようでしたら、本日の議事は終了とさせていただきます、進行を事務局にお返しします。活発なご意見ありがとうございました。</p> <p>それでは、事務局からお願いします。</p>
平野副所長 （司会）	<p>皆様、大変貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>長時間に渡りお疲れ様でございました。</p> <p>以上をもちまして、令和4年度「第1回流山市廃棄物対策審議会」を閉会いたします。</p>